

# New Wave Vol.58

ジェンダー平等実現のための広報紙



【特集】 P2~5

無意識の思い込み「アンコンシャス・バイアス」を  
一緒に考えてみませんか？

P6 横須賀で輝く女性経営者  
デュオよこすかのご案内

(表紙写真) ミモザのブーケ/3月8日は国際女性デー。ミモザの花は国際女性デーのシンボルとされています。



# アンコンシャス・バイアスを一緒に考えてみませんか？

アンコンシャス・バイアスとは、誰もが無意識に持っている思い込みや偏見のことで、男女の役割などに固定的な価値観を与えるとされています。そのような思い込みは日常にあふれていて、誰にでもあるものですが、無意識であるがゆえに、気づかぬうちに相手を傷つけたり、差別と受け取られたりしてしまうことがあります。自分の中のアンコンシャス・バイアスに気付き、理解することで、それらの課題の解消につなげることができます。

そもそもアンコンシャス・バイアスって何？



## アンコンシャス・バイアスについて、大学生に聞いてみました！

今、若い世代の皆さんはアンコンシャス・バイアスについてどのように感じているのでしょうか？  
内閣府男女共同参画局が行った『令和4年度 性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)に関する調査研究』の調査項目(P.5参照)から、大学生の皆さんが感じたアンコンシャス・バイアスについて、座談会形式で話し合っていました。

【ご要望により匿名にさせていただきます】

今回、取材にご協力いただいた  
関東学院大学 社会学部 現代社会学科の皆さん



中央はファシリテーター(進行役)の  
関東学院大学 社会学部 井田 瑞江 准教授

ご協力ありがとうございました

### 思い込み①

デートや食事のお金は男性が負担すべき？

進行役 内閣府の調査項目に「デートや食事のお金は男性が負担すべき」というのがあって、「そう思う」と回答した人が多かったのですが、どう思いますか？

Cさん 自分からデートや食事に誘っておいで負担しないのはどうなのかなと。あと相手に時間を使わせているし、負担すべきかなと思いました。

Dさん 誕生日とかなら良いけど、コミュニケーションという意味では割り勘がお互いに納得できるかな。

Fさん 奢ってもらった分をいつ、どう返すか考えないといけないので、奢ってもらうのは抵抗があります。

### 思い込み②

男性は仕事をして家計を支えるべき？

進行役 「男性は仕事をして家計を支えるべきだ」は、調査では男女ともに、「そう思う」と回答した人が一番多い項目でしたが、皆さんはどうですか？

Cさん 友達が主夫をしているのですが、それで家計が成り立つなら、自分はそれでいいと思います。

Dさん 自分は家事が好きだし、男性でも家事はできる。主夫の増加を願っている一人です(笑)

Bさん 結婚しても、趣味に使うお金は自分で稼ぎたいので、男性に支えて欲しいという思いはないです。

Aさん 今は女性も仕事をするのが普通になっているので、男性が家計を支えるべきとは全然思っていないです。

### 思い込み③

女性は結婚して経済的安定を得るべき？

進行役 「女性は結婚して経済的安定を得るべき」という項目がありますが、どう思いますか？

Eさん 安定希望というわけではないけれど、収入がある人と結婚したら生活が安定するかなと思いました。

Aさん 女性が家庭に入るよりも、共働きのほうが上下関係がつきにくいし、家事の時間を分担するようになるかなと思います。

Eさん 私は割り勘が良いと思っているけど、周りの男性は、男性が出すべきっていう考えの人が多いです。

Bさん 自分は基本的に割り勘派ですが、食べる量に差があるのに「同じ金額？」って思うことも(笑)

Aさん 割り勘のほうがどちらも楽しめる。上下関係ができないので、そのほうが良いと思います。

進行役 意見を聞いていると、「食事代などを男性が負担すべき」とはあまり思っていないようです。みんな若いので経済的な面も理由かもしれませんね。

Eさん 自分の両親は共働きで、家事も分担していて、すごくバランスが取れていると思います。それを見ていると別に男性が支えるべきとは思わなくて。

Fさん 男性に頼りきりで家計を支えてもらうのは違うと思うけど、私の中では、夫が主夫という選択肢はないですね。

進行役 みんな、男性だけが家計を支えるべきという点にはあまり同意できない感じですね。稼いでいるほうの立場が強くなるような関係性になりたくないということでしょうか。





すごい企業のすごい地位の人と結婚すれば別  
 だけど、結婚だけで経済的な安定は得られな  
 いのではないかと思います。



Bさん



Cさん

結婚すれば、独身世帯よりも経済的に安定す  
 る可能性はあるかもしれないけど、コロナ禍で  
 は共働き世帯でも不安定になることがあったの  
 で、結婚で確実に経済的な安定が得られるか  
 といったら、そうではないのかなと思っています。

自分にとって、結婚による安定というのは、心  
 の拠り所だと思っていたので、経済的な安定  
 という考え方はちょっとびっくりしました。



Dさん



進行役

男女間の収入格差が実態としてあるので、「女  
 性は無理して働くよりも、結婚して養ってもら  
 えば良い」という考えがまだ残っているのか  
 もかもしれません。皆さんは、共働き肯定派が多  
 いし、そういう親御さんの姿を見てきているの  
 で、結婚しても働きたいという人が多いので  
 すね。

インターンシップに参加した時に、男性社員  
 の方から、女性を下に見てるお客さんの話を  
 聞きました。それで、大きな商談とかお得意様  
 の相手は、男性の方がいいと考えてしまう人も  
 いるのかなと思いました。



Bさん



進行役

ある程度キャリアを積んでいても、「女性か」  
 と思うお客さんもいるということでしょうし、す  
 ごく能力がある女性でも、子どもの病気など  
 で帰ることが続いてしまうと、大きな仕事を「今  
 は任せる時期ではない」となってしまう。「だ  
 から男性に任せよう」となるのを、どう解消し  
 ていけるかが課題ですね。

## 座談会を終えて

関東学院大学 社会学部  
 准教授 井田 瑞江

「男女共同参画社会を実現しましょう」と言わ  
 れて久しいですが、元々は女性差別撤廃からス  
 タートしているので、これまでは女性の地位を高  
 めようとする政策が主に行われてきていました。  
 最近ではジェンダーの概念が入ってきて、男性にも  
 目が向いてきたように思います。

今、コロナ禍による自粛で生活が窮屈になっ  
 ているのですが、今までの生活を振り返る機会  
 が多くなり、アンコンシャス・バイアスに気付く  
 きっかけが増えてきているように感じています。  
 それは今日の座談会に参加してくれた若い世代  
 の人たちだけでなく、日本人全体に広まりつつ  
 あるのではないのでしょうか。

男性、女性、両方の目線から、どちらの性  
 にとっても多様な選択肢、多様な人生が選べる  
 ように、今までの  
 自分の思い込み  
 を一度見直す時  
 期が来ていること  
 を、改めて感じま  
 した。



### 思い込み④

女性は重要な仕事をするべきではない？



進行役

受付は女性、お茶出しは女性、簡単なサポ  
 ート役は女性など、「女性だから〇〇」という偏  
 見はまだまだ残っているようですね。「育児期  
 間中の女性は重要な仕事を担当するべきで  
 ない」とについてはどう思いますか？

母親から聞いたのですが、私が幼いときに熱  
 を出したりして、会社を早退したり休んだりす  
 ることが多かったそうです。そのため、当時は  
 あまり大きな仕事ができなかったという話を聞  
 きました。



Fさん



進行役

キャリア的に大きな仕事にチャレンジしたい時  
 期と育児の時期が重なってしまった時の判断  
 が非常に悩ましいですね。これに似た項目  
 で「大きな商談や大事な交渉事は男性がやる  
 方がいい」はどう思いますか？

男性のアンコンシャス・バイアス 上位10項目		
1位	男性は仕事をして家計を支えるべきだ	48.7%
2位	女性には女性らしい感性があるものだ	45.7%
3位	女性は感情的になりやすい	35.3%
4位	デートや食事のお金は男性が負担すべきだ	34.0%
5位	育児期間中の女性は重要な仕事を担当すべきでない	33.8%
6位	女性がか弱い存在なので、守らなければならない	33.1%
7位	男性は結婚して家庭を持って一人前だ	30.4%
8位	男性は人前で泣くべきではない	28.9%
9位	女性は結婚によって、経済的に安定を得る方が良い	28.6%
10位	共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先するべきだ	28.4%

女性のアンコンシャス・バイアス 上位10項目		
1位	男性は仕事をして家計を支えるべきだ	44.9%
2位	女性には女性らしい感性があるものだ	43.1%
3位	女性は感情的になりやすい	37.0%
4位	育児期間中の女性は重要な仕事を担当すべきでない	33.2%
5位	女性は結婚によって、経済的に安定を得る方が良い	27.2%
6位	女性がか弱い存在なので、守らなければならない	23.4%
7位	共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先するべきだ	21.6%
8位	デートや食事のお金は男性が負担すべきだ	21.5%
9位	組織のリーダーは男性の方が向いている	20.9%
9位	大きな商談や大事な交渉事は男性がやる方がいい	20.9%

上記は、内閣府男女共同参画局が行った『令和4年度性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)に  
 関する調査研究』で、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合上位10項目です。  
 詳細は右記QRコードからご覧になれます。



## 自分の中のアンコンシャス・バイアスに気付けば、変えられる

自分では「当たり前」と思っていたことが、他の人にとっては違うかもしれません。  
 まずは、ご自身の中の「思い込み」=「アンコンシャス・バイアス」に気付く、気  
 付こうとすることから始めてみませんか。そして、思い込みに気付いたら、それに  
 とらわれたり、相手に押し付けたりしないという意識を持ちましょう。  
 性別等にかかわらず、誰もが暮らしやすく、自分らしく活躍できる社会へ。  
 一人ひとりが意識をすれば変わります。



## ～「国際女性デー」&「国際男性デー」を知っていますか～

皆さんは毎年3月8日が国際女性デー、毎年11月19日が国際男性デーであることを知っていますか？

国際女性デーは、1975年、国連によって「女性の社会参加と地位向上を訴える日」とともに「女性  
 の素晴らしい活躍と、勇気ある行動を称える日」として制定されました。また、国際男性デーは、  
 「男性や男の子の健康に目を向け、世界中のジェンダー平等を促す」ことを目的に、  
 1999年にトリニダード・トバゴで始まったとされています。両日とも制定を祝い、  
 ジェンダー平等を考える日として、世界各地でさまざまなイベントが行なわれています。

ちなみに、表紙を飾っているミモザの花は、国際女性デーのシンボルとして親しまれ  
 ている、イタリアではこの日、男性が女性に敬意と感謝を込めてミモザの花を贈る風習が  
 あるそうです。とても素敵な習わしですね♪





# 横須賀で輝く女性経営者

## 水道という命にかかわる仕事、お客様のことを第一に

### ——40歳のとき、急遽、会社を経営することになりました。

夫が義父から上下水道給排水工事の会社を引き継ぐその月に急逝したため、代わりに自分が引き継ぐことになりました。自分はそれまで経営者としての勉強はしておらず、皆が不安を感じる中での船出でしたが、社員や協力会社、同業他社の皆さまに支えられてこれまでやってこれました。夫と義父が作り上げてきた交友関係のおかげで、人に恵まれていたことが大きかったと思います。社長就任から23年が経過した今、振り返ってみると、社長だからこそ経験できたことは、自分の人生において貴重な体験であり、財産であったと感じています。



須藤設備工業(株)  
(平作)

すどう  
須藤 ひとみ さん

### ——今年は創立50周年、人と未来のために貢献できる会社に。

今年が会社創立50周年の節目の年に当たります。皆で話し合いを重ねて、3年かけて会社の経営理念を作り上げてきました。ミッションを「人と未来のために」、ありがたい姿を「快適を笑顔で結ぶ、未来へつなぐ」としています。私たちが携わっている水道事業は命に直結する仕事です。次世代へと事業を継承し、人と未来のために貢献できる会社に育てていきたいと思っています。



インタビュー  
の続きは  
横須賀市HPへ



### これから起業を目指す女性へ

人生はフィフティフィフティ、良いことばかりではないし、悪いことばかりでもありません。嫌なことばかりと思って過ごしてしまうよりも、良い面もあると思って前向きに生きていくほうが幸せだと思っています。

社長になって23年、私は人に恵まれてきました。巡り会う人やさまざまな体験が、すべて自分の大切な心の財産になっています。問題にぶつかったときに、一歩踏み出すのは自分の勇気にかかっています。下を向いていたら道は見えません。失敗を恐れず、勇気を持って行動すれば道は開けると思います。

### 男女共同参画・多様な性を尊重する社会の推進施設「デュオよこすか」をご利用ください

#### デュオルーム

交流の場、情報収集の場としてご利用ください。

- ★ミーティングスペース
- ★関係資料の閲覧
- ★図書の貸し出し

電話:046-822-0804  
開館時間:9時~18時  
休館日:年末年始、  
臨時休業日



#### 女性のための相談室

女性が日頃から抱える悩みに  
女性相談員が応えます。

電話:046-828-8177  
一般相談:月・水・金 9時~16時  
法律相談:原則第3火曜日  
(予約制・女性弁護士対応)



〒238-0041 横須賀市本町2-1 (横須賀市立総合福祉会館5階)

発行・問合せ/横須賀市 市長室 人権・ダイバーシティ推進課 〒238-8550 横須賀市小川町11 電話046-822-8228  
mail:we-pc@city.yokosuka.kanagawa.jp HP:http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/0531/gender/index.html

◎この広報紙は12,000部発行し、1部あたりの印刷経費は16.80円です。  
◎この広報紙は、印刷用の紙へリサイクルできます。

リサイクル適性 (A)

エコライフ ◀ 意識すれば、必ず変わる ▶ ジェンダー平等